

■集落排水事業

【特別会計】(継続) 6億4,100万円
(上下水道部 下水道整備課)

農業集落排水事業は、農村部における生活雑排水や、し尿を小規模に集めて処理を行い、きれいに浄化した水を再び農業用水路や河川に戻すための事業です。

○農業集落排水資源循環統合補助事業

佐濃南地区 2億1,520万円

新規地区として久美浜町小桑、佐野甲、佐野乙、佐野丙、安養寺、野中、郷の7集落を平成18～23年度の6か年間で整備します。

平成21年度は、安養寺、佐野丙、野中地区で管渠布設工事を実施します。



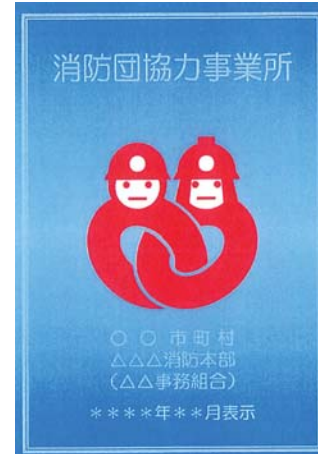
管渠布設工事

消防団員が活動しやすい環境整備

■消防団協力事業所表示制度

【消防費】(新規) 5万円
(企画総務部 総務課)

消防団員の8割が被雇用者であることから、団員活動にご理解とご協力をいただいている事業所に、協力事業所としての表示を行い、消防団活動がしやすい環境づくりを進めます。



消防団協力事業所表示

救急業務に迅速・的確な対応

■高規格救急車更新事業

【消防費】(新規) 3,217万円
(消防本部 総務課)

市民のみなさんの生命を守るため、救急救命士等による高度な救命処置が実施できる高規格救急車と救急用資機材を更新します。

現在、網野分署に配備されている高規格救急車は、10年以上経過し老朽化が著しいため、更新することで、近年の救急業務高度化にも対応します。



網野分署に配備されている高規格救急車

■防火水槽整備事業

【消防費】(継続) 3,600万円
(企画総務部 総務課)

初期消火に最も有効な水利として、毎年計画的に防火水槽を整備しています。

今年度は、峰山町泉、網野町島津、丹後町中浜、久美浜町市場の4地区に40トンの防火水槽を整備します。



防火水槽を設置し水利を確保

■地震想定防災訓練実施経費

【消防費】(拡充) 103万円
(企画総務部 総務課)

8月30日(日)の午前に、京丹後市で大規模な直下型地震が発生したことを想定して、防災訓練を実施します。



防災訓練

7 地域情報化の推進

都市部や市内地域間での情報格差を解消します

■ブロードバンドネットワーク整備経費

【総務費】(拡充) 17億4,538万円
(企画総務部 情報政策課)

ブロードバンドネットワーク整備の事業期間は、平成19年度から平成22年度までの4年間です。

平成21年度からは、ブロードバンドネットワークサービスへ加入申し込みをされた世帯へ光ファイバケーブルの引込工事を行い、12月から順次サービスを開始する予定です。

この整備事業によって、市内全域どこでも光インターネットやケーブルテレビのサービスが利用できるようになり、都市部に比べて遅れていた情報通信分野の格差が解消されます。

また、ケーブルテレビの映像を送信する機器や、自主放送チャンネルで放送する市民参加型の地域密着コミュニケーション番組などを収録できるスタジオ設備もあわせて整備します。

ブロードバンド

文字だけでなく音声や動画などの大容量のデータを流せる『広帯域』な情報通信回線網のことです。



光ファイバ架線工事

6 消防・防災体制の強化

災害の発生に備えます

■急傾斜地崩壊対策事業負担金

【土木費】(継続) 2,590万円
(建設部 管理課)

住宅背後の危険な崖地の安全性を高めるため、京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金です。土砂災害から住民のみなさんの命と財産を守り、また避難地への避難路の被害を未然に防ぐために、市内6地区で事業を実施します。



急傾斜地での崩壊対策工事(網野町)